



COMMIT

Vol.53 March 2014

京都外国语大学
京都外国语短期大学
後援会会報2/10-14
Mon. Fri.京都外国语大学
京都外国语短期大学

学内企業説明会

今年もキャリアセンター主催で本学リブレにおいて、2月10日を皮切りに4日間の学内企業説明会が開催されました。

製造業からサービス業と幅広い業種の民間企業、警察等の公務員まで58社の企業の方に参加していただき、ブース形式にて行われました。最終日は大雪の影響で交通機関の乱れもありましたが、会場内は採用担当者の説明に熱心に耳を傾ける学生や、積極的に質問する学生で、熱気に溢れていました。

世界に目を向けてみると日本経済もようやく上昇気流に乗っていけるかどうか？という正念場にさしかかっています。

今回の学内企業説明会において、先輩企業人の声を直に聞き大きな刺激を受けた学生たちが、今の時代の企業ニーズを上手くキャッチし、将来のキャリアプランに具体的なイメージを持ち、就職活動を成就されることを切に願います。



キャリアセンターから
保証人のみなさまへ

日進月歩の就職最前線を乗り切るために



学生にとって厳しい就職戦線となる原因は「日本の産業・企業を取り巻く環境の変化」と「若者を取り巻く環境の変化」があげられます。このことは、「若手社員に求められる仕事のレベルが高まっていること」と「人に言われる前に自分から動く意欲が見うけられないし、与えられた問題を解くのは得意だけれど自分から課題を見つけて作りだしたりしていくことは苦手な若者が増えていること」に繋がるのではないかでしょうか。

かつての企業が採用を決めるポイントは、「元気で健康的で、少し潜在的能力があり、成績が良い」ということでした。今は、小中学校・高校で培う「意欲を持ち、考え、協同する」という基本的なことを、「職場や社会の中で多様な人々と共に仕事をしていくために必要な基礎的な力」として企業が求めています。この「社会人基礎力」は、「基礎学力」、「専門知識」、「人間性・基本的な生活習慣」と並んで求められているもう一つの力で、これらの3つの要素をつなぎ循環的に向上するものとされています。

就職活動は、説得力のある応募書類(履歴書・エントリーシートなど)を提出して、書類選考を通過し、面接の機会を得なければなりません。「自己PR」と「志望動機」などは実際の選考時に役立てるためにも、自分の頭で考えるだけでなく、文章や言葉として他人へもわかりやすく伝えられなければなりません。例えば「安定した仕事」「働きがい」「積極性」などの言葉は人によって意味が異なりますので、学生自身にとってそれらがどういう意味を持っているのかを表現できなければならぬからです。だから企業が学生に求める様々な能力の中でもいつも一番にあがるのが「コミュニケーション力」となるのです。

そして最終的な判断は学生自身に委ねなければなりません。しかし独力で自分を客観的に評価することはとても困難なことですので、避けがたい困難に立ち至ったときに、助けを求める力や、対処する力も必要です。そのような時にはキャリアセンターを利用するようお伝えください。

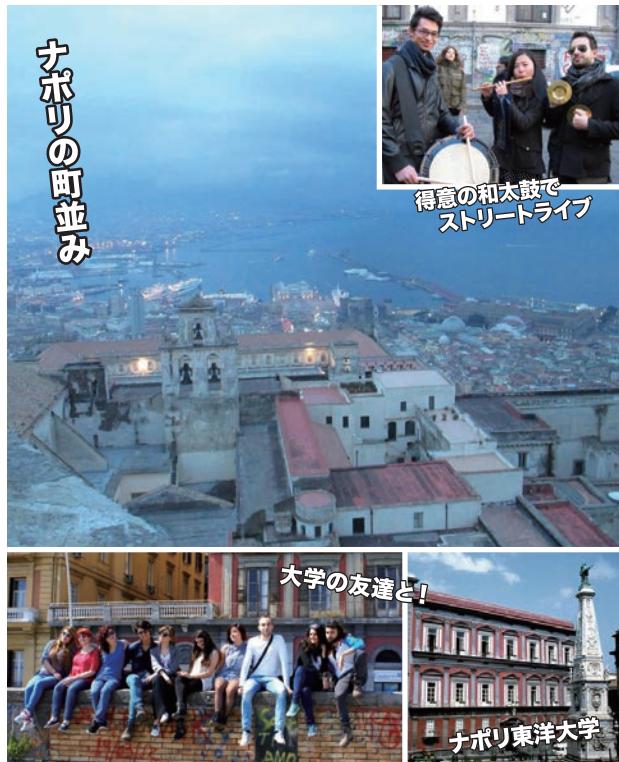
キャリアセンター キャリア支援課長 斎藤 信夫

イタリアナポリ東洋大学

イタリア語学科 4年次生

オク ヤマ セイ イチ ロウ
奥山正一郎エリオ

生きたイタリア語を自然に学べる環境においての語学力の向上、また、文化や習慣に触れ、留学でしか出来ない体験をする。



【派遣留学】期間／3～4年次(2012年9月～2013年7月)

費用／生活費：74万円、渡航費(往復)：16万円、保険：10万円

奨学金／京都外大より50万円 授業料／免除



博物館にて

古代ローマ・古代ギリシャの遺跡が地下に残り、町並みは中世のまま残る歴史のある町ナポリに留学し、イタリアで初めて東洋学を取り入れた大学である、ナポリ東洋大学で学ばせていただきました。他国からの多くの留学生と一緒にイタリア語を学び、半年で1クラス上がって、日本で勉強した文法などをもう一度全てイタリア語で学びました。そのおかげで文法が何倍も理解できるようになりました。その他ローマ史や東洋の宗教などを学びました。学校以外では友達とソレント半島やカプリ島などを観光したり、サッカーの試合を観に行ったりしました。ナポリはイタリアの南にあるので、なかなか北の方の街は観光できませんでしたが、食も景色も全てがすばらしいナポリを十分に堪能しました。最後にはイタリア語だけではなく、ナポリの方言まで少し覚えて帰ることができました。

後輩へのメッセージ

私は学校の授業も大事にしていましたが、一番大事にしてたのは1日でも早く友達をいっぱいいくつてたくさん話す事です。そのおかげで、語学力もあげることが出来ると思います! 恥ずかしくても、上手く話せなくても、とにかくたくさん話してください。

スペイン マラガ大学

スペイン語学科 3年次生 ケン サキ アツ ヒロ
検崎敦大

スペイン語という、大学で一から始めた言語を、それが話されている国に実際に身を置き、語学力はもちろん、精神的に強く、大きくなりたくて留学を決めました。何かとマイナス思考に考えることが多く、先のことばかり考えて結局何も行動できない自分がいました。3年次生になり、いい加減それを改善したいと決意し、思い切って飛び込みました。

【認定留学】期間／3年次(2012年8月～2013年1月)

費用／渡航費：16万円、学費：27万円、家賃(ホームステイ)：月673ユーロ(95,000円)、生活費月約3～4万円、保険：約5万円



海外語学留学、ましてや海外すらほぼ初めてだったので、空港から緊張の連続でした。学校が始まって2ヶ月程は辞書が手放せませんでしたが、自分が生活に慣れてきたのと同様に、いつの間にか辞書を使わず授業を受けていました。3ヶ月程経つと会話も大分できるようになり、カフェで現地の男性と話したり会話自体が楽しくなりました。授業も時間が経つにつれて内容も難しくなっていきますが、スペイン語をスペイン語で学ぶという感覚が新鮮で毎日が

勉強になりました。現地で日本語に興味を持っていたり勉強しているスペイン人たちも多くいて、カフェでインテルカンビオを何回もしました。海外で外国人人が日本語を話しているのを聞くのは、すごく不思議に聞こえます。僕は他の人に比べれば、外出や旅行は少なめでしたが、スペイン各所やドイツに行ったりとヨーロッパを満喫できたのかなと思っています。こちらで生活をしてきて、多少なりとも多くに對して考えがプラスに変わりましたし、改めて日本という国を好きになりました。海外で生活をすると日本を客観視できると聞いていて、意味が全くわからなかったけれど、何となくわかりました。すごく精力的に活動できるようになったと思います。

マラガ市内



サグラダファミリア

9月のコース終了後
クラスの皆とホームステイ先の
ルームメイト＆マザー

後輩へのメッセージ

意外と何となる、と耳によくしていて、意味わからんと思っていたが本当になんとかなります。大丈夫です。スペインに行く前、3泊フィンランドに予定があったのにホテルの予約をしておらず、頭の中が真っ白になりましたがなんとかなりました。その時、本当に切羽詰まって自分一人しかいなかったら、自分が思っていない程に頭、体が動いてなんとかなります。少しでも留学したい! と思ったらその時がチャンスだと思いますので、後先考えずにまず自分を厳しい状況に追い込んでみて下さい。そのうちにだんだん自信がついて楽しくなります。あと、今まで学んできたスペイン語は世界でちゃんと通じるので全く心配はいりません。まず、文法とかの間違いを気にせず話してみる。これが一番大切だと思います。

アドバイスになるかはわかりませんが、参考程度にしていただき、また皆さんの留学が成功することを願っています。

後援会研修旅行 [飛騨高山方面]



11/30 Sat. - 12/1 Sun.



11月30日、12月1日の両日、飛騨高山方面へ研修旅行に行ってまいりました。

1泊2日の旅ということで、大学職員の方との親睦、後援会のメンバー相互の交流もでき、記憶に残る旅となりました。

初日は大学正門を午前9時出発、名神高速道路京都南インターより一路飛騨路に向かいました。

まずは、郡上八幡でレストランのウインドウを飾る食品サンプルづくりを体験しました。えび天やレタスづくりは面白いものでした。昼食後、飛騨高山温泉「高山グリーンホテル」へ向かい、宿泊しましたがこのホテルに卒業生が就職していて、その偶然に皆驚いていました。本学を卒業し立派に社会人として活躍している彼女を誇らしく思いました。

ホテル到着後、それぞれ高山市内を散策しましたが、古い町並みに観光客の中には外国人の姿も多く見られました。

翌日は朝市へホテル出発前行ってきましたが、テントの店で名産の赤かぶらの漬物や農家が栽培した野菜、リンゴなどが売っていました。リンゴを買って帰りましたが大変安くておいしいものでした。

次に、ホテルへ戻り高速道路を使って「古川まつり会館」へ向かいました。ここでは京都祇園祭の鉾よりも小型の鉾(屋台)が展示しており、祭りの様子を立体映像で見せてもらいました。

次の目的地は「白川郷」で、茅葺の家並みは写真などで見る以上に素晴らしいものでした。世界文化遺産である合掌造りを代々受け継ぎ、守られている集落の皆さん的生活ぶりを垣間見る事ができました。ここで昼食をとり



散策しましたが、みぞれ混じりの小雨が降り大変寒く雪もところどころ積もっていました。

その後、白川郷を後にして帰路につきました。日曜日で高速道路も混んでいるような情報もありましたが、思いのほか順調に戻ることができました。皆様お疲れ様でした。

余談ですが、白川郷でお土産に買った飛騨牛のコロッケですが、コロッケバスの棚にコロがり落ちて、家に帰ったらなかったのですが、バスの乗務員の方と外大の職員の方のおかげで1日遅れで味わうことができました。大変美味しかったですが、ご迷惑をお掛けした職員の方とバス会社の方に紙面をお借りして感謝と御礼を申し上げたいと思います。有難うございました。

[後援会 立木 瞳郎]

会計部会の活動報告

会計部会では、保証人の皆様からお預かりしている大切な後援会費に関する会議を年間2~3回行っています。それ以外は楽しく交流もかねて活動しています。

会計と聞くと難しいイメージを持たれますかが、実際に後援会費が自分たちの息子や娘をどのような形でサポートし、学生生活を充実させているかを、予算を通して理解する事ができると思います。

会計部会を通して一層のコミュニケーションの場として、活動を広げてまいりたいと思っています。是非、気軽にご参加下さい。笑顔でお待ち申し上げます。

[会計部会 永田 栄]



クラブ紹介

目標高く活動しています！

京都外大には64団体のクラブがあり、サークル等を含めるとその数は70団体を越えています。今回はその中から、サッカー部とサウンドアーツフォークソングクラブを紹介します。

【サッカー部】

サッカー部主将
英米語学科3年次生
下島 泉

こんにちは。私たちサッカー部は、現在関西学生サッカー連盟3部リーグに所属しています。1年間で約16試合ほど消化し、2部昇格を目標に日々練習に取り組んでいます。部員は約15人と少数ですが、選手一人ひとりがチームの目標のために共有意識を持ちながら、切磋琢磨しています。練習は週に5回行い、毎週日曜日には公式戦や練習試合を行い、常に上を目指す志を持ちながら活動しています。また、サッカー部に所属するということは、サッカーをプレーするだけではなく、常に感謝の気持ちを持ち、相手を尊敬することだと考え、それをチームコンセプトとして掲げ、人間性の向上に特に力を入れています。部員構成の割合が1年次生が8割以上を占める若いチームですが、我々上級生が下級生を先導し、今年こそ2部昇格を実現させます。今後とも私たちサッカー部をよろしくお願ひいたします。



【サウンドアーツフォークソングクラブ】

サウンドアーツフォークソングクラブ部長
ブラジルポルトガル語学科2年次生
西川 秀幸

こんにちは！ サウンドアーツフォークソングクラブです！ 私たちのクラブでは、邦楽から洋楽、ハードロックやアニメソング、更にはヘヴィメタルまでいろいろなジャンルの曲を幅広く、バンドで演奏して活動しています。日頃の活動場所は、第2分館1階にあるクラブBOXです。普段は授業終わりや、授業の合間などを活用して練習に勤しんでいます。毎年開催される六月祭や外大祭、音楽祭にも参加させていただいております。夏の長期休みを利用して約1週間の夏合宿を行い、技術向上と部員間の親睦を深めています。今年度は部員数が約40名から約20名に減ってしまいましたが、それでも個性たっぷりで元気な部員が各々精進しています。これからも精力的に活動ていきたいと思いますので、今後ともよろしくお願いします。



年2回、全額助成します!!

お子様のキャリアアップのために、ぜひご利用ください。

助成を受けるには、所定の手続きが必要となっていますので、

申請方法、申請期間、支給方法については、**掲示板または総務部窓口にて確認**してください。

助成の対象となる語学検定試験

後援会
では

語学検定試験受験料を
全額助成しています。

- ① TOEIC
- ② TOEFL iBT
- ③ 実用英語技能検定試験
- ④ 国際連合公用語英語検定試験(国連英検)
- ⑤ IELTS (International English Language Testing System)
- ⑥ スペイン語技能検定試験
- ⑦ DELE
(外国語としてのスペイン語検定試験、スペイン文部省認定証)
- ⑧ 実用フランス語技能検定試験
- ⑨ TCF (フランス国民教育省 フランス語学力テスト)
- ⑩ TEF (フランス文部省認可 フランス語能力認定試験)

- ⑪ DELF・DALF
(フランス国民教育省 フランス語資格試験)
- ⑫ ドイツ語技能検定試験
- ⑬ ゲーテ・インスティゥートのドイツ語検定試験
- ⑭ 国際ポルトガル語検定試験
- ⑮ ブラジル教育省
外国人のためのポルトガル語検定試験
- ⑯ HSK (漢語水平考試)
- ⑰ 実用中国語技能検定試験
- ⑱ 日本語教育能力検定試験
- ⑲ 日本漢字能力検定試験
- ⑳ 実用イタリア語検定試験

【問い合わせ先】総務部(庶務課) TEL.(075)322-6009 場所／8号館地下1階



広報部会
亀山 明子

新しい年が始まり、春へと向かっていますが、ノロウィルス、インフルエンザが猛威をふるっています。皆様はいかがですか。昨年春、我が家と共に本学をぐるぐるして広報部会に携わりまもなく1年になります。これまでPTA活動には参加してきましたが、広報部は今回初めてです。

務まるか不安でしたが、先輩方にリードしていただいてやってきました。広報部会で本学に通い、勉学にクラブに頑張っている学生達を見るにつけて若いパワーを感じ、パワーをもらったような気がします。

この春、本学を巣立つ学生のご家族には、今回で最後になります。ありがとうございました。

みんなの投稿
お待ちしています！

kyotogaidai-commit
@hotmail.co.jp

スペースの都合上、
掲載できない場合もございます。
あしからずご了承ください。